

城崎温泉ロープウェイ 安全報告書(2024年度)



城崎観光株式会社

1. 利用者の皆さまへ

城崎温泉ロープウェイをご利用いただきありがとうございます。

私どもは、法令遵守のもと、経営理念に「安全最優先」を掲げ、お客さま輸送の安全と設備保全に努めております。

本報告書は、「鉄道事業法」に基づき、お客さま輸送の安全確保、そのための取組みと実態について、皆さまにご理解を頂くために公表しております。

2023年度は、感染症による行動制限の無い一年となったものの、これまでにあった観光業への自治体等からの支援策が無かったことから、日本人のお客様が減少しましたが、インバウンドでの外国からのお客様が増加し、乗客数は昨年度に引き続き、10万人を超えるものとなりました。

また、4月から運賃の値上げを行い、お客様にはご迷惑をお掛けいたしました。安全に向けての設備更新のために値上げしたものであり、ご理解いただきますようお願いいたします。今後とも安全輸送に努めてまいりますので、ロープウェイの安全輸送とサービスの向上のために皆さまからのご意見をいただければ幸いです。

城崎観光株式会社 代表取締役 橋本俊郎

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下、全従業員に周知徹底しています。

- 1) 全従業員は協力して、輸送の安全確保に努めること。
- 2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- 3) 常に輸送の安全に関する情報の収集と状況を理解するよう努めること。
- 4) 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- 5) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、的確に対処すること。
- 6) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

(2) 安全目標

弊社の中期輸送安全目標（R3年度～R7年度）は①のとおりとします。

また、令和6年度重点取組目標は②のとおりです。

社長以下、全職員が目標達成に向けて取り組んでまいります。

① 定量的な目標

a 設備不具合による事故

乗客の死傷を伴う発生件数を「ゼロ」といたします。（継続）

b 人身障害事故

発生件数を「ゼロ」といたします。(継続)

② 定性的な目標

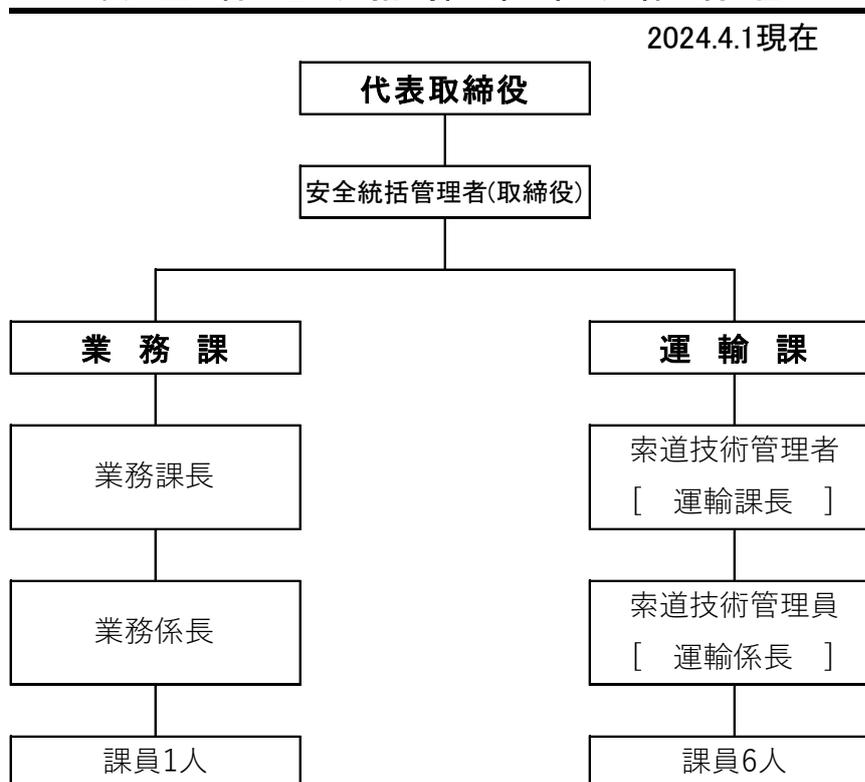
- ・お客様の安全誘導に努めます。
- ・作業・行動にあたっては、「一手間・一声・一呼吸」を実践していきます。
- ・「報・連・相」を徹底し、風通しの良い職場を形成いたします。

3. 当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

代表取締役	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者 (取締役)	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する
索道技術管理者 (運輸課長)	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する
索道技術管理員 (運輸係長)	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する(1名配置)

安全管理(指揮命令)体制図



4. 事故等の発生状況

令和5年度の状況は、次表のとおりです。

項 目	発 生 状 況
索道運転事故 (索道人身障害事故)	発生事故無し
災害 (地震や暴風雨、豪雪など)	イ、災害(大雨・洪水警報)により、 11日(全日)運行休止 ロ、強風・雷等により、年間44日間、 延べ114時間運行停止
インシデント(事故の兆候)	報告無し
行政指導等	行政指導無し

5. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、皆さまの安全や輸送に役立つよう、毎朝の営業前ミーティング等において、事故事例の周知や安全意識の醸成に努めております。

令和5年度は、4年ぶりに運輸局主催の「索道技術管理者研修会」が集合研修として大阪で開催され、受講しております。引き続き受講していきます。

さらに、安全意識の定着を図るため、「事故検討会」「KYT訓練」を実施しています。

(2) 緊急時対応

①体制の構築等

索道運転事故及び自然災害に備え、緊急時対応体制を構築しています。

また、緊急時には、対策本部を設置し、緊急・応急・復旧対策に努めます。

②訓練の実施

[社内訓練]

○「年末年始の輸送等に関する安全総点検」等の期間を利用して、事故発生を想定した応急下降(救助)訓練ならびに予備原動機の運転操作訓練を本年も実施しました。

その他にも定期的に訓練を実施しています。



○迅速にお客さまの救助・避難誘導が出来るように、救助用具の定期点検、整備や、搬器からの降下救助訓練を実施しました。



○今年も停電等に備え、予備原動機の運転・操作訓練を実施しました。



○制御システムのトラブル防止のため、リレー版内の点検、整備を実施しました。

[社外機関との訓練]

○消防との合同訓練を実施しました。(令和5年10月12日)

- ・搬器が第一鉄塔付近で緊急停止し、搬器内のお客様および傷病者を救助する訓練を実施した。当日は、社員による救助袋での救助と消防隊員が搬器に乗り込み、傷病者救助の訓練を行った。今後も非常時での対応技能の向上に向けて取り組んでいきたい。



③点検・検査業務

お客さまに安心してご利用頂くため、直営で日々の点検と定期検査を実施しました。また、専門業者による隔月及び年次の高圧電気設備の点検も実施しております。

(3) 安全のための投資と支出

安全の維持向上のため、令和5年度は、以下の工事等を実施いたしました。

① 支索健全度調査工事



(4) 安全管理の取組状況の自己チェックリストの活用

運輸安全マネジメント制度に基づき、「安全管理の取組状況の自己チェックリスト」を作成、活用することにより、安全項目の達成状況・安全管理の取組状況の把握に努めています。

6. 利用者の皆さまとの連携とお願い

(1) お客さまの声を“かたち”とするように心掛けています

当社は、お客さまの期待に応えられるよう、お客さまの立場に立ったサービスの提供に努めています。

皆さまからお寄せ頂いた声を真摯に受け止め、より信頼される索道事業とするために役立てさせていただきます。

(2) ロープウェイ乗車時のお願い

- ① ロープウェイに危険物は持ち込まないでください。
- ② ロープウェイから空き缶などを投げ捨てないでください。
- ③ 乗降車時は階段となっていますので足元に注意してください。
- ④ ご乗車の際は係員の指示に従ってください。
- ⑤ お客さまの安全確保のため運行中に減速・緊急停止する場合がありますので十分注意してください。

7. ご連絡先

本報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒 669-6101

兵庫県豊岡市城崎町湯島 806-1

城崎観光株式会社

TEL : 0796-32-2530

FAX : 0796-32-2887

*受付時間 9:00~17:00 (但し、毎月第2, 4木曜日を除く)